

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
 どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタです。
 フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。

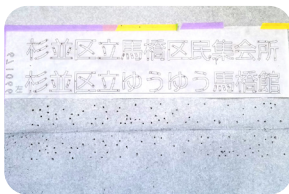
納入実績

「杉並区立馬橋複合施設」

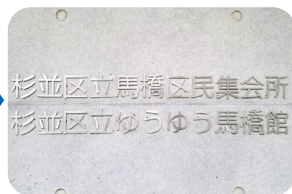
新築の複合施設に屋内サインを納めました。



今回ご紹介させていただくのは杉並区の「馬橋複合施設」です。馬橋区民集会所、ゆうゆう馬橋館が入っている施設となります。今回の施設もそうですが、馬橋という地名は建物の名称などではよく耳にします。「馬橋」という地名は諸説ありますが、昔この地を軍勢が通ったとき、馬を橋代わりにして渡ったので、馬橋の地名が生まれたという説が有力だそうです。ところが現在では「馬橋」という地番はありません。昭和40年ごろに馬橋の地名は田舎臭い、知名度も低いということで、「高円寺北」、「高円寺南」、「阿佐ヶ谷南」という地番に変わってしまったそうです。しかし今回のようにその一方でいまだ根強く残っている旧地名でもありますね。



↑原寸原稿をあてて、取付位置に穴あけをします。



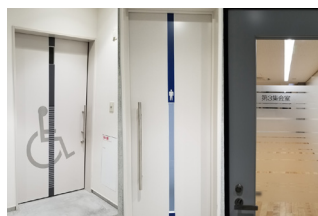
↑穴あけした箇所に切文字を差し込み取付完了です！



案内板や階数表示やビクトサイン等、ライトグレーやシルバー、フォグラスシートを使用したりとスタイリッシュな印象を与える色や素材が使われています。一見、控えめな色かなと思われそうですが多目的トイレのドア面にはH800の大きいサイズのビクトを表示するなど視認性も考慮されています。全体的に施設に馴染むサインですね！



←塗装された鉄扉に階数表示シートを貼る施工風景です。
 ①今回の現場の塗装面はカッティングシートが付きにくい素材のため、シートが剥がれないように下処理にプライマーという糊を塗りました。
 ②下処理した上に階数表示を貼っております。空気が入らないよう慎重に！
 ③完成です！



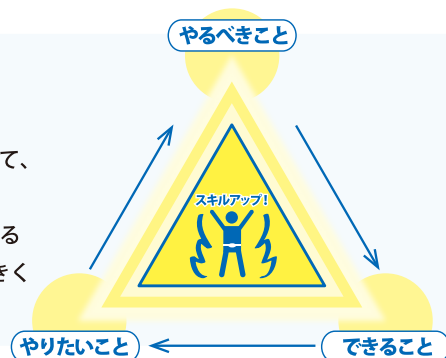
今回の物件は設計段階からの提案～納品までを担当させていただきました。最初の現場打ち合わせで設計図面を大幅に変更というところからスタート。フジタのプレートサインからステンレス製切文字サインに変更です。現場担当者の方からいくつかデザインや書体の指定などがあがってきました。切文字などでは実際に製作するには難しい書体というものもあります。また防火扉などに貼り付ける際の寸法なども実際ににあててみないと難しいところでした。担当者の方が図面上でサインの絵をおこしてくれたりご協力いただけたのでイメージ通りのサインを納めることが出来ました。防火扉の階数表示サインは職人さんに相談してプライマーを下処理してからシートを貼り付けることで剥がれにくく仕上げました。慣れない切文字サインでしたが、全体的にスマートな印象に仕上がったと思います。地域の皆さんに快適にご利用していただければと思います。

NEWS！【仕事における成長の三角形】をご紹介します

毎月Fujita Times を読んでいただき、ありがとうございます。今月号のこの記事は代表取締役 藤田浩嗣が担当致します。現在フジタでは従業員がグループ会社も含め 40 名を超える体制となり、年齢も地域も違う様々なスタッフが集まって仕事をしています。そこでスタッフの意識の統一を計るため、5 年前より社内用手帳を作成し、理念やリーダーシップの考え方、仕事の効率化などを手帳を通して確認し合うようにしています。そこで今回は手帳の中から 1 つだけご紹介をしたいと思います。フジタでは仕事における成長の三角形があります。

【仕事における成長の三角形】成長できる人とは・・・

「やるべきこと」を出発点として仕事を必死にこなす内に、少しずつ「できること」が増える。すると、新たな「やりたいこと」が見えてきて、それを実現する力も今までの仕事によって身につけている。「やりたいこと」に取り組み始めると、その成功に向けてさらなる「やるべきこと」に気がつくようになる。こうして三角形が徐々に強く、大きくなることで社会人としてのスキルアップが可能となる。



今期で6冊名です！

9月21日より第36期がスタートしました。
そして新しい手帳も発刊！
今期も様々な納入事例やフジタの取組を発信して参りますので
どうぞ、おたのしみに！！

東京支店 藤田 浩嗣

出展報告 SIGN & DISPLAY SHOW 2017

巨大スイングが目印！



FT・FTS・PFT
安全設計の新型フレーム



2017年8月31日から9月2日の3日間、東京ビックサイトで開催されておりました「SIGN&DISPLAY SHOW 2017」に出展いたしました。おかげさまで 19 回目の出展となります。

弊社の定番商品はもちろんのこと、昨年に引き続き、思わず触れてみたくなる<3Dピクト>、落ち着いた印象の<ウォールナット/グループホームプレート>を展示致しました。それに加え今年は、<FT・FTS・PFT>のフレームの材質がアルミから樹脂性へ変更になったため、お披露目も兼ねて展示をしておりました。マイナーチェンジにも関わらず、多くのお客様が手にとってください、弊社一同感謝の気持ちでいっぱいでございます。

私事では有りますが、今回は入社して2度目の展示会となりました。さらに初日と2日目は、終日接客をするという貴重な体験をしました。まだ入社して日も浅いため、商品の説明が出来るか不安でしたが、大きなハプニングが起こる事も無く、無事に終える事が出来てほっと一安心です。

いつもお世話になっている皆様はもちろんのこと、弊社の事を初めて知って下さるお客様にも足を運んで頂き、大変嬉しく思います。実際に商品に触って分かる事も多いので、この経験を糧に、これからの業務も集中して取り組もうと感じています。

東京支店 中村 遥



神奈川県めぐり

神奈川県在住の東京支店長が神奈川の魅力をお届けします



Photo by
Hasegawa

今回の神奈川県めぐりは、神奈川県秦野市にある通称「関東の出雲さん」、
出雲大社相模分詞をご紹介します。

出雲大社相模分詞は、島根県に鎮座する「出雲大社」第80代国造・千家尊福公の要請によって出雲の大神の御分霊を鎮祭し、大国主大神の御神徳を関東地方に広めるために明治21年(1888年)に創建されました。

相模分詞の手水舎の水は環境省の名水100選のひとつである秦野盆地湧水群が使われています。慶長14年(1609年)に湧き出した水はほんのり甘く「若返りの水」と呼ばれています。境内西側にある「千年の杜」は平成19年(2007年)に約1700人の手によって植樹され完成しました。この杜には「ゆずりの水」と呼ばれる水が湧き出ていて汲んで帰ることも可能です。そばには小川も流れていて、水がきれいなため夏の夜には蛍が見られるそうです。また、パワースポットとしても知られていて、縁結びの神様で有名な出雲大社の分詞ということで恋愛はもちろん、お金・人・仕事などに対する縁結びにご利益があると言われてます。扱っているお守りは島根県の本社と同じものとのことです。お正月の福迎祭、春の梅まつり、夏のほおずき市や朝顔市など四季折々のイベントが開催されていますのでパワーとご縁をいただきに参拝してみたいかがでしょうか？

※近くには八坂神社・御嶽神社があり「厄除けえびす」様もいます。

東京支店 長谷川 真理子



デザイン：石井 正子 入社7年目 東京支店勤務



こんにちは！東京支店で原稿作成や展示会の進行管理、情報誌のレイアウトを担当しております。レイアウトした室名札や案内板が施設に設置されると、嬉しくやがいを感ずります。また後輩達の成長も仕事への活力になっています。

自社製品の知識にとまらず、様々な素材や加工技術にも興味があり、知ることを心がけております。お客様から頼りにして頂ける仕事ができるよう努めてまいりますので、今後とも宜しくお願い致します！！



カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

総合カタログVol15 配布中!



2016年9月発行

本会社見学開始 受付中!



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります!



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付け、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします!

京都本社 Tel. 075-592-7550 Fax.075-592-7524
E-mail:info@fujitanet.co.jp



〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店 Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp



〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F